

輸送動向について(7月分)

平成17年8月

1. 輸送概況

今月は、上旬に広島・静岡地区での大雨により高速貨146本が運休した他、下旬に入り震度5強を記録した千葉県北西部地震及び台風7号の上陸、更には岡山での架線切断事故等と輸送障害が連続して発生し、これらの影響で月全体では高速貨314本、専貨11本が運休となった。

荷動きについては、全体的に低調に推移した他、度重なる輸送障害の影響を極めて強く受け、輸送量全体では前年比96.0%と前年を大幅に下回った。

コンテナ貨物では、自動車部品や農産品等が前年を上回ったものの、昨年は猛暑の影響により好調であった清涼飲料水を含む食料工業品や、輸送障害の影響を受けた積合せ貨物等をはじめ、天候不順で減送となった生野菜青果物及び化学工業品等が前年を大きく下回り、前年比95.6%となった。

車扱貨物では、紙・パルプ等が好調であったものの、石油については、昨年の猛暑によるガソリンを中心とした需要が強勢であった反動により減送となった他、セメント、石灰石等も前年を下回り前年比96.8%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年度累計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,810	1,893	95.6%	7,244	7,265	99.7%
車 扱	1,065	1,101	96.8%	4,294	4,352	98.7%
計	2,875	2,993	96.0%	11,538	11,617	99.3%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農 産 品	80	76	4	105.3%
	生野菜青果物	36	42	-6	85.7%
	化学工業品	181	195	-14	92.8%
	化学薬品	146	144	2	101.4%
	食料工業品	299	330	-31	90.6%
	紙パルプ等	293	293	0	100.0%
	他工業品	132	128	4	103.1%
	積合せ貨物等	196	221	-25	88.7%
	自動車部品	51	45	6	113.3%
	エコ関連物資	33	42	-9	78.6%
	その他	36.3	37.7	-1.4	96.3%
コンテナ計	1,810	1,893	-83	95.6%	
車 扱	石 油	628	645	-17	97.4%
	セメント	118	132	-14	89.5%
	石灰石	58	63	-5	92.5%
	車両	112	116	-3	97.0%
	紙・パルプ	42	38	5	111.9%
	化学工業品	48	47	1	101.5%
	その他	58	59	-2	97.0%
車扱計	1,065	1,101	-35	96.8%	
合 計	2,875	2,993	-119	96.0%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)